

令和7年度 職員向け 事業所自己評価 結果

職員数9人

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	5	0	0	活動によっては狭いとかんじることがある/子供たちの成長に合った状況ではない/個別対応が必要な時に十分なスペースが確保できない/
	2	職員の配置数は適切であるか。 職員1人に対し、利用者2人を超えないようにする。	5	3	0	1	非常勤職員に応援を依頼して、職員の適正配置に努めている/利用者の年齢幅が広いので、工夫が難しい/職員と利用者の比率は保たれている/利用者の障害状態による変化等に個別対応が必要となった場合には、職員数の不足を感じる
業務改善	3	業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	0	0	2	
	4	保護者向けにアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	9	0	0	0	
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	9	0	0	0	
	6	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	3	4	1	1	研修内容・実施時期など、計画的に進める必要がある。
適切な支援の提供	7	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービスや児童発達支援の個別支援計画を作成しているか。	9	0	0	0	毎回、職員が個々の支援について支援の適正や課題などについて分析している。支援の取組の成果と課題を整理し、支援の具体を焦点化する必要がある。
	8	子どもの適応行動の状況を適切に把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	3	1	0	5	
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9	0	0	0	
	10	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	0	0	0	
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	8	1	0	0	概ね、担当が個々の課題を作成するなどして支援しているが、課題のない子どももいる。
	12	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援や放課後等デイサービスの個別支援計画を作成しているか。	9	0	0	0	
	13	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	9	0	0	0	毎日の打ち合わせで、気になることや支援の確認など、共通理解を図るように努めている/記録ノートの活用により、情報が共有されている
	14	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	3	0	1	翌朝のミーティングで情報を共有している/口頭で伝えているが、送迎や翌日の準備などで、職員間で必ず打ち合わせの時間を取るのは難しい
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	0	0	0	記録はとっているが、支援の検証・改善に効果的に活用する必要がある。
	16	定期的にモニタリングを行い、必要に応じて放課後等デイサービス計画の見直しを図っているか。	9	0	0	0	
	17	ガイドラインの総則の* ^{注1} 基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか。	6	1	0	2	

関係機関や保護者との連携	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	2	0	0	必要に応じて、学校、保護者、事業所の3者で情報交換の場を設けている/学校により連絡が遅い場合も見受けられる/
	19	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	0	1	1	7	
	20	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。					専門の方からの助言を受ける機会がない。ケース会議や研修を計画的に行う必要がある。
	21	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	0	1	7	1	交流の機会を見い出せるように、関係委機関等と連携を図る必要がある。
	22	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	1	1	4	令和8年4月からの参加となる。
	23	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を図っているか。	9	0	0	0	事業者側からは送迎時などに状況を伝え、情報交換できていると思う。
保護者への説明責任等	24	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか。	2	1	3	3	県主催の研修会等の通知は、都度配布している。
	25	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	0	1	
	26	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	6	1	0	2	
	27	*注2 父母の会の活動を支援したり、*注3 保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	0	1	5	3	保護者会については、保護者アンケートによりその必要性を感じていないことが分かった。
	28	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	0	0	対応についてはスタッフ会議で検討して進めている。
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	9	0	0	0	
非常時等の対応	30	個人情報に十分注意しているか。	9	0	0	0	
	31	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0	0	0	
	32	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	8	1	0	0	
	33	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	4	4	0	1	各マニュアルについては、関係機関からの情報収集により、定期的な見直しが必要。
	34	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	0	0	0	
	35	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	2	2	0	現状は対象者がいない。
	36	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	3	0	0	6	

注1 自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供

注2 親が自分たちで計画・運営する。

注3 親の交流や活動の支援などのため、ゆうゆう側で計画・運営する。